

石川県リハビリテーションセンターの平成22年度管理状況

施設所管課	健康福祉部厚生政策課
指定管理者	社会福祉法人恩賜財団済生会支部石川県済生会 支部業務担当理事 水戸 義招
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 〔 不十分な場合、その理由、指摘事項を記入 新規業務に関しては、新規であることが分かるよう記入 〕
使用する者への利便の提供に関する業務	医療サービス提供体制の充実 ・ 第三者機関による病院機能評価の認定(5年毎の更新) 施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・ 外部講師による職員の接遇研修の実施 ・ 「患者様への心得」の周知徹底 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・ 利用者アンケートの実施(85通) ・ ご意見箱の設置(1通)(※)
利用の促進に関する業務	情報提供、広報、広告 ・ ホームページの運営 ・ 広報誌「済生会だより」を毎月発行・配布 関係機関との連携の推進 ・ 開業医等との連携による利用の促進
使用の許可に関する業務	
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	設備(電気、空調、給排水等)の保守管理、警備、清掃などについて、済生会金沢病院の設備と一体的に管理
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・ 「災害対応マニュアル」を策定し、消防訓練及び緊急情報伝達訓練を実施 ・ 防火管理委員会の開催(H22:2回開催) 個人情報の管理状況 ・ 「個人情報保護指針」を策定するとともに、電子媒体の個人情報については院内専用システムの運用により情報漏洩対策を実施

(※) 済生会金沢病院の運営全般に関する意見を受入れ。うち、指定管理業務関連の意見は1通

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H 2 1 年度 (参考)	H 2 2 年度	前年度比	増減理由
入院患者数 (人) ※	23,871	26,186	109.7%	休床 (50 床) のうち、H22. 7. 1 より 15 床再開に伴う増。 作業療法士が育児休暇明け (常勤換 算で 1.5 人) に伴う人員体制の回復 による増
外来患者数 (人)	19,350	21,571	111.5%	
合 計	43,221	47,757	110.5%	

※入院患者数は、済生会金沢病院に入院してリハビリテーションを利用している人を指す。

②使用許可等の状況

該当なし

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
入院診療	205,247,130 円	0 円	
外来診療	68,331,610 円	0 円	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
入院診療	205,247	人件費	164,828
外来診療	68,331	管理委託費	28,923
		光熱水費	10,319
		賃借料	3,002
		修繕費	379
		研究研修費	1,287
		負担金	52,026
		その他	2,714
合計	273,578	合計	263,478
収支差額	10,100		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア)利用者アンケート結果(平成23年3月実施 有効回答数 85件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	12.8%	82.2%	4.6%	0.4%
施設の維持管理	4.9%	90.0%	4.8%	0.3%

(イ)利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成22年7月	<ul style="list-style-type: none">・リハビリの知識や技術を身につけるよう、これらかもがんばって欲しい。・高齢者へ適切な敬称を使用して欲しい。・看護師、ヘルパー、OT、PTの方に感謝。	<ul style="list-style-type: none">・専門的知識・技術を身につけるよう、研修や職場内実務指導を通じて能力の向上を図る。・ご年配の方への呼びかけについては、「さん」付けを徹底するなど、更なる接遇向上に努める。

②事故、故障等

特になし

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 済生会金沢病院との一体的運営を行い、入院施設や検査機器などの病院機能と連携して、利用者に対してサービスを提供している。 ・ 身障者用自動車運転シミュレーション装置を配備し、身体障害者等の自立を支援している。 ・ 外部講師による接遇研修を実施し、職員の接遇向上に取り組んでいる。 ・ 総利用者数は、20・21年度に比べて増加しているが、依然として管理委託前（H17）より下回っている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 済生会金沢病院と一体的に管理することにより、効率的な管理が行われている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリ業務に関する研修・研究に取り組んでいる。 ・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められている。また、済生会金沢病院との連携を図るための訓練も実施されており、安全対策が適切である。
④その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報に関する指針を定め、職員に周知徹底を図っているほか、院内専用システムの運営など、適切な情報管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の設置目的に沿った運営がなされている。 ・ 第三者評価（（財）日本医療機能評価機構が実施する機能評価診断）を受け病院の質の改善に努めるとともに、患者満足度調査の結果やご意見箱に寄せられた意見をもとに、サービスの改善・向上に取り組んでいる。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし